

一般質問

6月6日、7日の本会議で、21人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

受動喫煙のないクリーンなまち 三鷹の実現を



令和山桜会
吉沼 徳人 議員

議員 三鷹駅前デッキの喫煙所については屋根付きで完全分煙にすることが喫煙者・非喫煙者双方に必要と考える。所見を伺う。

市長 路上喫煙や歩きたばこを抑制する条例の整備を図り規制を強化することや、分煙可能な環境整備について検討していく。

議員 市内商店街において空き店舗等を活用した完全分煙の喫煙所の設置が必要と考える。所見を伺う。

生活環境部長 商店会等とも連携を図るとともに、店舗等の喫煙室の設置状況や国等の動向等を注視し、喫煙者・非喫煙者が共存できる



令和山桜会
渥美 典尚 議員

議員 右折車が横断中の歩行者等に衝突する事故は多い。歩車分離式信号や右折専用信号の設置は事故防止につながるのではないか。

市長 信号規制で円滑な交通が阻害されることもある。市民意見等を踏まえつつ、交通管理者と協力し、

交通空白地域の解消に向けた取り組みを



令和山桜会
池田 有也 議員

議員 コミュニティバスの運行ルートについて、交通空白地域の解消に向けたルートの見直しはあるか。

市長 市民の意見を聞きながら、路線バスとコミュニティバスの役割分担を明確にし、ルート全体の見直しを行い、交通不便地域の解消に取り組んでいく。

議員 2025年には団塊の世代が後期高齢者となる。高齢化率の高い地域で、買い物困難を感じる

都市整備部長 高齢化率が高いと言われる地域と、交通不便地域の関係性を検証



令和山桜会
伊東 光則 議員

議員 市民満足度向上のためには、市長が市民の思いや現状をしっかりと把握することが必要だ。それには、

職員の意見を理事者が受け止める体制、新人職員から市長まで自由に発言できる

都市型の道の駅を設置し新たなにぎわい拠点とせよ



令和山桜会
土屋けんいち 議員

議員 道の駅は、安全で快適な道路環境の提供と、地域の振興に寄与するものである。従来は郊外に立地する立ち寄り型が主流であったが、近年では道の駅自体が目的とされる都市型の道の駅が開設されている。都市型の道の駅がもたらす効果について、所見を伺う。

市長 来訪者が増えるなど従来型の効果に加え、地域ブランドの創出や市民コミュニティの創出にも大きな影響を与え、大きな効果が期待でき、雇用機会を増やすこともできると考える。

議員 東八道路沿いに道の駅を整備し、人・モノ・

議員 職員の仕事量については、過度な負担にならないように配慮することが必要だ。仕事量の適正化について、現状と課題を伺う。

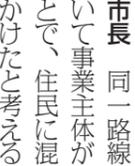


自由民主クラブ
吉野 和之 議員

議員 三鷹都市計画道路3・2・2号(東八道路)のうち、杉並区高井戸五丁目から三鷹市牟礼二丁目までの区間が、人見街道との

議員 職員の仕事量については、過度な負担にならないように配慮することが必要だ。仕事量の適正化について、現状と課題を伺う。

マイナンバーの利便性向上に努めよ



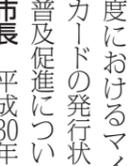
自由民主クラブ
穴戸 治重 議員

議員 マイナンバー制度は、公平・公正な社会の実現や国民の利便性の向上、行政の効率化を図るための社会基盤となる。平成30年度におけるマイナンバーカードの発行状況と今後の普及促進について伺う。

市長 平成30年度末で交付枚数は3万9千枚、交付率は16・33%となっている。国と連携し、一層の交付の推進を図ってほしい。

議員 今後の道路建設では、市への考えを尊重するよう都に強く要望していくべきと考える。見解を伺う。

議員 今後の道路建設では、市への考えを尊重するよう都に強く要望していくべきと考える。見解を伺う。



自由民主クラブ
今井 孝弘 議員

議員 今後の道路建設では、市への考えを尊重するよう都に強く要望していくべきと考える。見解を伺う。

議員 今後の道路建設では、市への考えを尊重するよう都に強く要望していくべきと考える。見解を伺う。